

社内で飼育中のお魚たちの近況報告です！

気がつけば東京オリンピックが始まろうとしておりますね。暑さ・大雨・台風、そしてコロナなど様々な要件が重なるであろう今大会は、どんな結末を迎えることになるのでしょうか・・・今回は昨年11月に紹介した弊社飼育魚の、近況報告をさせていただくことにしました！

弊社ではらんちう・めだか・きんまつば(鯉)の3種類を飼育しておりました。ずっとこの体制は変わらないと思ってましたが、一番の古参メンバーである鯉たちが卒業してしまいました。前日まで元気で獐猛にエサを求めていたのに、お別れは突然やってくるんですね・・・

一方で前回紹介したメダカの子供たちが、次の代を沢山産卵するまでに成長しました！ワラワラと集まって一生懸命泳いでる姿をみると、不思議と満たされた気持ちになります♡飼育魚を通じて生と死を受け止めてみて、改めて命の尊さについて考えてしまいますね。

①



①らんちうの子供

驚異的な密飼環境でも、悠々と泳ぐ姿に癒やしをもらっております。相変わらずの小ぶり具合ですが、じわじわと成長しているところに感慨深い思いがあります。

③



②



②めだかの子供 (生後1年)

昨年春に孵化した子たちが、立派に成長しました。毎日のように産卵し、第3世代を沢山送り出してくれています。子孫繁栄能力に驚くばかりです！

③めだかの子供の子供 (通称:第3世代)

ざっとみたところ、50匹以上生まれております！集団生活を上手く乗り越えてくれるよう、根気強く見守る所存です。

④



④きんまつば(鯉)の子供

ISCにきてから早3年、成長スピードと水槽サイズが合わず6月下旬に2匹仲良く、天国へと旅立ってしまいました。エサを激しく求めてくる姿に愛着が湧いてきた矢先だったので今は寂しい気持ちでいっぱいです・・・哀悼の意を込めて、社内の鉢植えにエサを供えて土葬しました。

安らかに・・・

